

令和7年8月12日

那須烏山市議会議長
青木敏久様

(議席番号) 16番 平塚英教



一 般 質 問 通 告 書

次のとおり通告します。

質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質問の相手
1 本市公文書管理条例の制定について	本市の諸活動や歴史的事実の記録である公文書等が、市民共有の財産として市民が主体的に利用し得るものであることに鑑み、住民自治の理念にのっとり、公文書等の管理に関する基本事項を定めることにより、公文書の適正な管理、歴史的文書の適切な保存及び利用等を図り、もって市政が適切かつ効率的に運営されるとともに、本市の諸活動を現在及び将来の市民に説明する責務が全うされるように、本市公文書管理条例の制定を図られたいと考えるが、市の見解を伺う。	市長
2 本市の人口減少対策、少子化対策について	本市は2005年10月1日に南那須町と烏山町が合併し、本年10月1日で20周年を迎える。しかし、合併当時31,152人あった市の人口は、本年4月1日現在で23,307人となっており、人口減少に歯止めがかからない状況にある。さらに、本市の出生数についても合併当時年間200人程度あったものが、一昨年・昨年と年間60人程度に下がっている。 これらの状況を踏まえて、次の諸点について伺う。	市長
	①本市の将来を見据え、現在取り組んでいる人口減少対策と少子化対策を伺う。	
	②本市の将来を見据えた新たな人口減少対策及び少子化対策を検討されているか伺う。	
3 本市の高齢者対策について	本市は、20年前の合併当時（2006年4月1日）の高齢化率（総人口の65歳以上の割合）が25.62%であったものが、2025年4月1日には40.04%に上っている。 超高齢化社会が進行する下で医療・介護等の社会保障対策だけでなく、高齢者が安心して暮らせる施策や地域及び皆で支え合う体制づくりが求められている。そこで次の諸点について伺う。	市長
	①これらの課題について、本市はどのような施策を実施し将来に向けてどのような対策を検討しているか伺う。	
	②高齢化の進行に伴う本市の単身高齢者の増加傾向と支援対策を伺う。	



4 本市の小中学校の学校再編について	本市の学校再編を含めた市内小中学校の在り方を議論してきた市の諮問委員会「学校適正規模等検討委員会」は、複式学級のある境小は烏山小と統合が望ましいとする答申を教育委員会に提出したとの報道である。これを受けて教育長は「今後の学校適正規模、適正配置に向けて十分に検討したい」と述べている。 市教育委員会は、本年度中に学校適正規模に関する計画の策定を目指す方針とのことである。そこで次の諸点について伺う。				教育長	
	①本市の学校適正規模及び学校再編に向けた今後の進め方を伺う。					
	②学校再編に向けた児童や保護者、地元との協議をどのように進めるのか伺う。					
5 防災集団移転促進事業について	防災集団移転促進事業に関し、次の諸点について伺う。				市長	
	①事業を進めるための国との協議及び大臣同意までの進捗状況を伺う。					
	②下境地区、宮原地区の移転候補地確保についての進捗状況を伺う。 ③移転後は現在までの集落自治区とするか、新たな自治区に改めるのか伺う。					
総計時間		75分	発言所要時間	45分	答弁を求める予想時間	30分